

## 平成29年度二本松市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス実施計画）評価

### 1 特定健康診査未受診者受診勧奨事業

#### 【事業目標（目的・背景等）】

特定健康診査の未受診者に対して受診勧奨を行うことで、健康への関心を高めるとともに、特定健康診査の受診率の向上を図る。

#### 【実施人数】

2,800人

事業該当者：特定健康診査を平成20年度以降継続的に受診していない者

事業対象者：勧奨を行うことにより受診する可能性が高いと思われる者

#### 【事業内容・実施方法】

平成20年度から平成28年度までの特定健康診査等の受診履歴等により、毎年継続して受診していない者に対して、受診を促すため、ハガキ又は電話での受診勧奨を行った。

#### 【実施時期】

平成29年7月から平成29年11月まで

#### 【評価指標】

指標① 特定健診受診率	42.5%
指標② 対象者中特定健診受診率	40%
指標③ 受診勧奨実施者数	3,000人

#### 【評価】

指標① 特定健診受診率	43.5%
指標② 対象者中特定健診受診率	6.3%（2,800人中177人受診）
指標③ 受診勧奨実施者数	2,800人

#### 【結果の分析と改善策】

受診勧奨実施の結果、177人の未受診者の受診に繋がったため、より効果的な受診に繋がる勧奨方法を検討する。

## 2 重複・頻回受診者訪問指導事業

### 【事業目標（目的・背景等）】

重複・頻回受診者を個別訪問し、療養上の日常生活の指導、受診に関する指導、薬指導等を行い、医療費の適正化を図る。

### 【実施人数】

10人（延べ人数）

事業該当者：平成29年2月・3月までの間に、重複受診又は頻回受診をしている方

事業対象者：平成29年2月・3月までの間に、重複受診又は頻回受診をしている方

### 【事業内容・実施方法】

看護師、保健師、管理栄養士の資格を有した健康相談員（委託）が、対象者を個別訪問し、療養上の日常生活指導、受診に関する指導、服薬指導等を実施する。対象者1人当たり2回指導を実施しました。

### 【実施時期】

平成29年6月から平成30年3月まで

### 【評価指標】

指標① 事業参加者5人×2回＝10人

### 【評価】

指標① 事業参加者5人×2回＝10人

### 【結果の分析と改善策】

目標としていた人数に対して指導が実施できたので、対象により長期的に重複・頻回受診傾向にある者も含めて指導を実施していく。

### 3 重症化予防事業

#### 【事業目標（目的・背景等）】

糖尿病性腎症又は糖尿病の国民健康保険の被保険者に、通院先の医療機関と協力しながら、糖尿病性腎症等重症化予防指導プログラムを実施することにより、被保険者自身により体調管理可能なよう促進し、生活の質（QOL）を向上させ、結果として人口透析への移行など糖尿病性腎症等の重症化を遅らせる。

#### 【実施人数】

2人

事業該当者：空腹時血糖値 $\geq$ 130mg/dl又はHbA1c値 $\geq$ 7.0%ほか

事業対象者：空腹時血糖値 $\geq$ 130mg/dl又はHbA1c値 $\geq$ 7.0%ほか

#### 【事業内容・実施方法】

対象者1名あたり、面談指導2回、電話指導10回を実施する。（期間6ヶ月）

参加勧奨は、参加案内送付を21件、参加電話勧奨を16件実施しました。

#### 【実施時期】

平成29年4月から平成30年3月まで

#### 【評価指標】

指標① 事業参加者 10人

指標② 事業終了者 10人

#### 【評価】

指標① 事業参加者 2人

指標② 事業終了者 2人

#### 【結果の分析と改善策】

空腹時血糖値 $\geq$ 130mg/dl又はHbA1c値 $\geq$ 7.0%ほかで対象者を抽出したが、当該基準では既に医師の指導を受けているケースも考えられるため、糖尿病性腎症の軽度のステージの者も対象とすることで、早期の重症化予防を図る。

#### 4 健康マイレージ事業

##### 【事業目標（目的・背景等）】

期間内の運動習慣の実施状況及び特定健康診査の受診状況によりマイレージポイントを与え、健康意識の向上、運動習慣の定着、特定健康診査の受診率の向上等を図る。

##### 【実施人数】

事業該当者：国保資格者で、特定健康診査対象の者

事業対象者：国保資格者で、特定健康診査対象の者

##### 【事業内容・実施方法】

期間内で60日の運動実施と特定健康診査の受診を目標とし、自己目標設定・管理用のリーフレットを作成し、配布しました。

##### 【実施時期】

平成29年7月 リーフレット・パンフレット配布

平成29年8～12月 運動実施期間・特定健康診査受診期間

平成30年1月 記念品贈呈

##### 【評価指標】

指標① 事業参加者 250人

指標② 事業を機会として特定健康診査を受診した方 5人

指標③ 事業を機会として運動習慣が定着した方 10人

##### 【評価】

指標① 事業参加者 97人

指標② 事業を機会として特定健康診査を受診した方 1人

指標③ 事業を機会として運動習慣が定着した方 13人

##### 【結果の分析と改善策】

参加者は運動習慣が定着しており、特定健診も受診していることから、より参加者が増えるよう集団健診の受診会場で周知を図るなど事業の展開を図っていく。